

おすすめ図書

平成 29 年 4 月 No.1

NO IMAGE



なぜ、この人と話をすると
楽になるのか

ニッポン放送アナウンサー
吉田尚記
太田出版

「コミュ障」とは・・・(本文より)

『コミュニケーション障害』の略である。日本の国民病のひとつで、他人との他愛もない雑談が非常に苦痛、あるいはとても苦手な人のこと。コミュ障にできないのは、あくまで休み時間などにおける友人や知人との、どうでもいいけれど実際に楽しげな会話である。

顔は知っているけれど、親しいわけではない、エレベータの中でそんな微妙な距離感の人と二人きりになった時、あなたは会話しますか？

現在、ニッポン放送の大人気アナである吉田尚記さんは、些細な会話すらままならないコミュ障でした。そんな彼が20年かけて編み出したのは、コミュニケーションをゲームと考えて楽しむこと。

この本では、コミュニケーションというゲームを楽しむ心構えを書いた「基礎編」と、ゲームに勝利(勝利＝みんなが楽しめる、元気になる)するためのテクニックを書いた「技術編」を通して、コミュニケーションを楽しむ実践的な方法が、惜しみなく披露されています。

話すことが苦手なすべての人を救済する、
コミュニケーションの極意がかかれた1冊です。